

## 「日本内視鏡外科学会」理事会議事録

会員各位

日本内視鏡外科学会

日 時：2008 年 4 月 16 日（水）

会 場：東京ステーションコンファレンス（東京）

出席者：北島政樹（理事長）、北野正剛（会長）、小西文雄（副会長）、伊熊健一郎、大橋秀一、大島伸一、木村泰三、黒川良望、白日高歩、土屋了介、出沢明、万代恭嗣、星合昊、松本純夫、森川利昭、森川康英、渡邊昌彦（以上、理事）、猪俣雅史、清崎浩一、白石憲男、住永佳久（以上、総会幹事）

委任状：谷川允彦、東原英二（以上、理事）、加藤紘之、清水信義、宮野武（以上、監事）

### 1. 前回議事録の件

2007 年 11 月 19 日（月）に開催された前回理事会の議事録について確認された。

### 2. 財務委員会報告

星合昊委員長より 2007 年度決算報告（暫定）が示され、会費収入、各種事業費など支出ともに増額し、若干の黒字になっていることが報告された。また、前回理事会・評議員会において承認された 5 年分の税金納税について約 50,648,800 円を納付し、延滞金などを支払ったことが報告された。この件について前波範彦公認会計士よりも説明があり、財務調査などは未だされていないが正当に税務申告がなされたことが報告された。

### 3. 将来構想委員会報告

松本純夫委員長より、以下の通り報告された。

#### 1) 法人化について

前波会計士より、公益法人制度の抜本的改革について説明された。本年 12 月を以って、NPO 以外の既存法人は一般社団法人となり、申請により審査後に非営利性が徹底された一般社団法人あるいは公益法人となる見込みであるが、本学会としては課税等の有益性を鑑みると収益事業課税となる公益法人を目指すことが有力な方向性であることが指摘された。財政上のメリットが非常に高く、現状の法律について検討する限り、本学会が公益法人になることにはそれほど困難ではないと思われるためである。但し、現状は要件の詳細や審査上の問題などが明確でないため、むしろ既存の社団法人・中間法人である学会の動向を踏まえ、継続的に検討されることとなった。

#### 2) 患者満足度調査

協力施設にプロトコルを配布し、9 月の総会時にはその概要について発表をする予定であることが報告された。今後は順次、患者へのアンケート調査が実施されていく予定である。

#### 4. 第20回総会収支報告

黒川良望第20回総会会長より、2007年11月19日～21日に開催された第20回総会の収支について報告された。概ね公正に処理されたことが認められた。

#### 5. 国際委員会報告

万代恭嗣委員長より2007年10月9日に開催されたIFSES Executive Meetingについて報告された。財政が概ね公正に処理されていることや、2010年にワシントンDC（米国）にて開催される世界内視鏡外科学会についてなどが検討された。

また、2008年4月10日に開催されたIFSES Executive Meetingについて報告された。2012年の世界内視鏡外科学会の候補地について、またUdwadia現理事長の任期満了に伴う理事長選挙についてなどが検討され、本年9月の第11回世界内視鏡外科学会中のExecutive Meetingにて決定される。

また、第2回JSES/SAGESジョイント・シンポジウムが以下の要領にて開催されたことが報告された。

日時：2008年4月11日（金）16：30～18：00

会場：ペンシルバニア・コンベンションセンター（フィラデルフィア、米国）

#### 6. 第23回総会会長選出について

黒川良望理事より森川康英理事、白日高歩理事より山下裕一評議員が推薦され、無記名投票が実施され、大橋秀一理事を立会人として開票された結果、投票多数にて森川康英理事が選出された。

#### 7. 倫理・渉外委員会報告

白日高歩委員長より、「内視鏡外科ライブ手術ガイドライン」の修正案が提示され、協議された。術者の要件について技術認定取得者と規定することについて、呼吸器外科領域については日本呼吸器外科学会理事会の推薦を得ることとするなど、若干の修正を加え承認された。

本学会として、呼吸器外科領域における技術認定制度の早期の整備を強く望まれることが確認された。

#### 8. 教育委員会報告

黒川良望委員長より以下の通り報告された。

- 1) 内視鏡下結紮・縫合手技講習会を2008年度は19回開催予定していること
- 2) 教育セミナーについては第21回総会時に作成中のガイドラインに沿って行うこと
- 3) 後援名義使用講習会、公認研究会についての認定作業について例年通り実施していること

#### 9. 学術委員会報告

北野正剛委員長より、第9回アンケート調査（2006年・2007年度）を本年の総会時に発表できるよう準備していることが報告された。

また、「NOTES白書」について2学会合同委員会（日本消化器内視鏡学会、本学会）、NOTES研究会において取り組んでいることが紹介された。

「内視鏡および内視鏡外科肥満治療法に関する三学会合同委員会合意事項」の本学会ホームページ掲載について検討され、本学会が参加している三学会合同委員会（日本肥満学会、日本消化器内視鏡学会、本学会）にて合意した事項であること、薬事承認器具を使用していることを明記した上で掲載することとなった。

#### 10. 規約委員会報告

特にないことが大島伸一委員長より報告された。

#### 11. ガイドライン委員会報告

北島政樹理事長より、ガイドライン作成状況について、各領域においてガイドラインの校正の段階であり、4月25日に外部評価会議を開催し公正な評価を求める予定であることが報告された。

#### 12. 保険委員会報告

小西文雄委員長より、昨年度の外保連に提出された要望項目とその採用状況について報告された。特にベッセルシーリングシステムについて要望していた特定保険医療材料料ではなく、新設として採用され3000点となったことが報告された。今年度の要望項目についても例年通り評議員へのアンケート調査を実施し、委員会での検討を経て提出する予定である。

#### 13. 評議員選考委員会報告

大橋秀一委員長より、本日現在3名の申請者があることが報告され、本年度の総会開催日の都合上、申請締切日が7月2日と例年より早いこと留意するよう指摘された。

#### 14. 広報委員会報告

出沢明委員長よりニュースレターの発刊に向け準備していることが報告された。

#### 15. 第三者評価委員会報告

森川康英委員長より、個人による協力依頼などがあることから、委員会規約の制定など準備していることが報告された。

また、本委員会において「医療の安全の確保に向けた医療事故による死亡の原因究明・再発防止等の在り方に関する試案—第三次試案—」に対する意見を取りまとめることとなった。

#### 16. 学術賞委員会報告

土屋了介委員長より、第1回大上賞受賞者について以下の通り報告された。

受賞者：佐々木 章（岩手医科大学外科学講座）

また、「伊藤賞」との目的の重複をさけるため、功労者への授与される賞とすることを明確にし、選考規約を改定することが提議され、検討された。様々な意見があり、継続的に審議されることとなった。

#### 17. 総務委員会報告

伊熊健一郎委員長より、昨年末に名簿調査された「2007年度評議員名簿」が完成し、近々配

布予定であることが報告された。また、この評議員名簿の原本データの提供については、プライバシーポリシーに基づき適切に処理されていることが報告された。

#### 18. メディカル・チーム検討委員会（仮称）について

渡邊昌彦委員長より、前回理事会・評議員会にて設置されたメディカル・チーム検討委員会について、委員が以下の通り推挙され、検討の結果、承認された。また、日本看護協会より委員を推挙していただくべきとの意見があり、協力を要請することとなった。

また、名称について検討され「仮称」を削除し正式名称とすることとなった。

|     |       |                    |
|-----|-------|--------------------|
| 委員長 | 渡邊 昌彦 | 北里大学医学部外科          |
| 委 員 | 奥芝 俊一 | 国家公務員共済組合連合会斗南病院外科 |
|     | 古平 聡  | 北里大学病院 ME センター部    |
|     | 近藤 敏哉 | 亀田総合病院 ME 室        |
|     | 関川 智重 | 四ツ谷メディカルキューブ臨床工学部  |
|     | 山口 茂樹 | 埼玉医科大学消化器・一般外科     |
|     | 山下 裕一 | 福岡大学医学部第二外科        |

#### 19. 医工学連携推進検討委員会（仮称）について

森川利昭委員長より、前回理事会・評議員会にて設置された医工学連携推進検討委員会について、委員が以下の通り推挙され、検討の結果、承認された。

また、名称について検討され「仮称」を削除し正式名称とすることとなった。

|     |       |                                   |
|-----|-------|-----------------------------------|
| 委員長 | 森川 利昭 | 東京慈恵会医科大学外科学講座呼吸器/乳腺・内分泌分野        |
| 委 員 | 石原 美弥 | 防衛医科大学校医用工学講座                     |
|     | 金平 永二 | 四谷メディカルキューブ                       |
|     | 鈴木 直樹 | 東京慈恵会医科大学高次元医用画像工学研究所             |
|     | 瀧口 修司 | 大阪大学外科学講座消化器外科                    |
|     | 橋爪 誠  | 九州大学大学院医学研究院災害救急医学/九州大学病院先端医工学診療部 |
|     | 松田 年  | 日本大学病院外科                          |
|     | 森川 康英 | 慶應義塾大学医学部小児外科                     |

#### 20. 伊藤賞選考委員会

東原英二委員長より、前回理事会・評議員会にて設置された伊藤賞選考委員会について、委員が以下の通り推挙されており、検討の結果、承認された。

|     |       |                |
|-----|-------|----------------|
| 委員長 | 東原 英二 | 杏林大学医学部泌尿器科    |
| 委 員 | 岩崎 昭憲 | 福岡大学医学部第二外科    |
|     | 長谷川 徹 | 川崎医科大学整形外科     |
|     | 万代 恭嗣 | 社会保険中央総合病院外科   |
|     | 森田 峰人 | 東邦大学医学部産婦人科学教室 |
|     | 山下 裕一 | 福岡大学医学部第二外科    |

## 21. 技術認定制度合格者の承認

木村泰三委員長より以下の通り報告された。

- 1) 第4回技術認定（消化器・一般外科領域）審査結果が報告され、合格者89名が承認された。
- 2) 各領域の認定制度実施状況、準備状況について報告された。
- 3) 小児外科領域において認定制度が開始され、技術審査委員会（小児外科領域）が発足されたことが報告され、構成委員が承認された。
- 4) 技術認定取得者の広告について、今後はホームページ掲載内容についての広告を制限しないことが提議され、承認された。
- 5) 技術認定の更新制度について検討されていることが報告された。
- 6) 施設認定については、時期尚早であるため当面の間は実施しないことが報告された。

## 22. 日本医学会の件

黒川良望理事より、第75回日本医学会定例評議員会について、次期日本医学会会長・副会長、幹事などの選挙が行われ、新役員が選出されたことなどが報告された。

## 23. 第21回総会準備状況報告

北野正剛会長より準備状況が報告された。

会長：北野正剛（大分大学医学部第一外科）

日程：2008年9月2日（火）～6日（土）

会場：パシフィコ横浜（神奈川）

第11回世界内視鏡外科学会との共催、ELSA 2008との同時開催として準備を進めていることが報告された。

## 24. 第22回総会準備状況報告

小西文雄会長より準備状況が報告された。

会長：小西文雄（自治医科大学付属大宮医療センター外科）

日程：2009年12月3日（木）～5日（土）

会場：京王プラザホテル（東京）

## 25. Asian Journal of Endoscopic Surgery について

北島政樹編集主幹より本学会が主催する英文誌として、標記名称にてアジア地域の内視鏡外科雑誌を発刊する準備をしていることが報告された。また、北野正剛編集副主幹より詳細について以下の通り説明された。

### <Editorial Board>

Chief Editor：北島政樹（本学会理事長／国際医療福祉大学）

Associate Editor：北野正剛（本学会理事／大分大学医学部第一外科）

Michael Li（Pamela Youde Nethersole Eastern Hospital）

Han-Kwang Yang（Seoul National University）

この他に、本学会理事が Editorial Board Member として協力していくこととし、発刊が承認された。

以上